

## 総武快速線新小岩駅へのホームドア導入の検討について

JR東日本では、ホームにおける安全対策として、山手線へのホームドア整備を進めています。また、『グループ経営構想 V ～限りなき前進～』における今後の重点取り組み事項において、「ホームドア第2期整備計画の策定」に取り組んでいます。

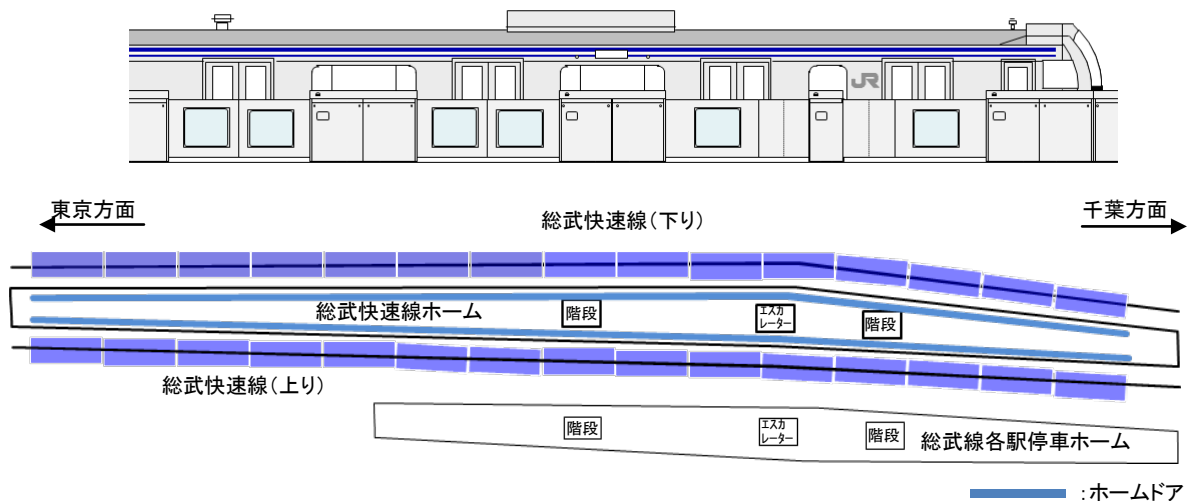
山手線以外の駅へのホームドア整備については、乗降人員や目の不自由なお客さまのご利用が多い駅を優先に推進していくことに加え、ホームを大規模に改修する工事にあわせた設置検討を進めています。

現在、新小岩駅においては、葛飾区及び日本貨物鉄道株式会社と施行協定を締結し、南北自由通路整備事業に着手しており、この工事に伴い総武快速線ホームを大きく改修することから、ホームドア設置の検討を進めてまいりました。あわせて、バリアフリー法に基づく基本方針等に示された考え方を踏まえ、整備に向けた国及び関係自治体との協議を重ねてきました。

この度、国、東京都および葛飾区のご協力をいただき、総武快速線新小岩駅へのホームドア導入に関する設計を進めてまいります。

### ○検討概要

- ・総武快速線新小岩駅ホーム 1面2線(15両編成分)



<総武快速線新小岩駅ホームドア導入のイメージ>